

新入生の皆さんへ

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは受験勉強の最中、2年間新型コロナウイルスへの対応に迫られました。どうして自分達の時だけにと様々
な思いが錯綜した事でしょう。しかし、それを乗り越えてこられました。この経験
は将来に向かって大きな財産となります。人生七転び八起きどう転がっても大覚円
成です。万物の存在の尊厳性のもと、人は慈しみ生かされております。これから大
学生活が始まります。勉学は勿論、部活やサークル活動、研究、実習、国際交流、
ボランティア活動等通して多様性のもと友情や信頼という人間関係の基礎を築き育
み社会との接点を見出してほしいと思います。

私は住職という職業柄、漢詩が身近にありました。少ない言葉の中に作者の深い
思いが詰まっています。行間をどのように読み解いていくか、読書の楽しみもそこ
にあるのかもしれませんが。又長い文章程逆に行間が大事なこともあります。本の行
間のニュアンスを読み取ることは、人と対話して相手の気持ちを汲み取ることに通
じています。これも立派なコミュニケーションです。スマホやSNSを利用したの
コミュニケーションは欠かせませんが、読書や対面での会話といった、書物の活字や
発した言葉を介してのコミュニケーションを大切にしてください。そうすれば人間
形成の一助になり、道理をわきまえ、洞察力の向上に一役買ってくれます。急ぐ必
要はありません。社会へ巣立つ準備として、これから少しずつ習慣として身につけ
ればよいのです。

コロナ収束後は、大学として対面での通常の授業に戻していきますが、いろいろ
な事情を抱えて通学できない学生には、オンライン授業も選択できる仕組みも必要
と考えています。学生の皆さんが、オンラインで何でも相談できる場があってもよ
いでしょう。コロナを経験していなければ、このような発想も生まれませんでした。
コロナ禍の出口が見え隠れするようになってきました。大学としても皆さんに出来
るかぎりのサポートをしますので、実りある学生生活を送られる事を祈念致し、祝
辞と致します。

令和4年4月5日

鶴見大学・鶴見大学短期大学部
学長 中根正賢

